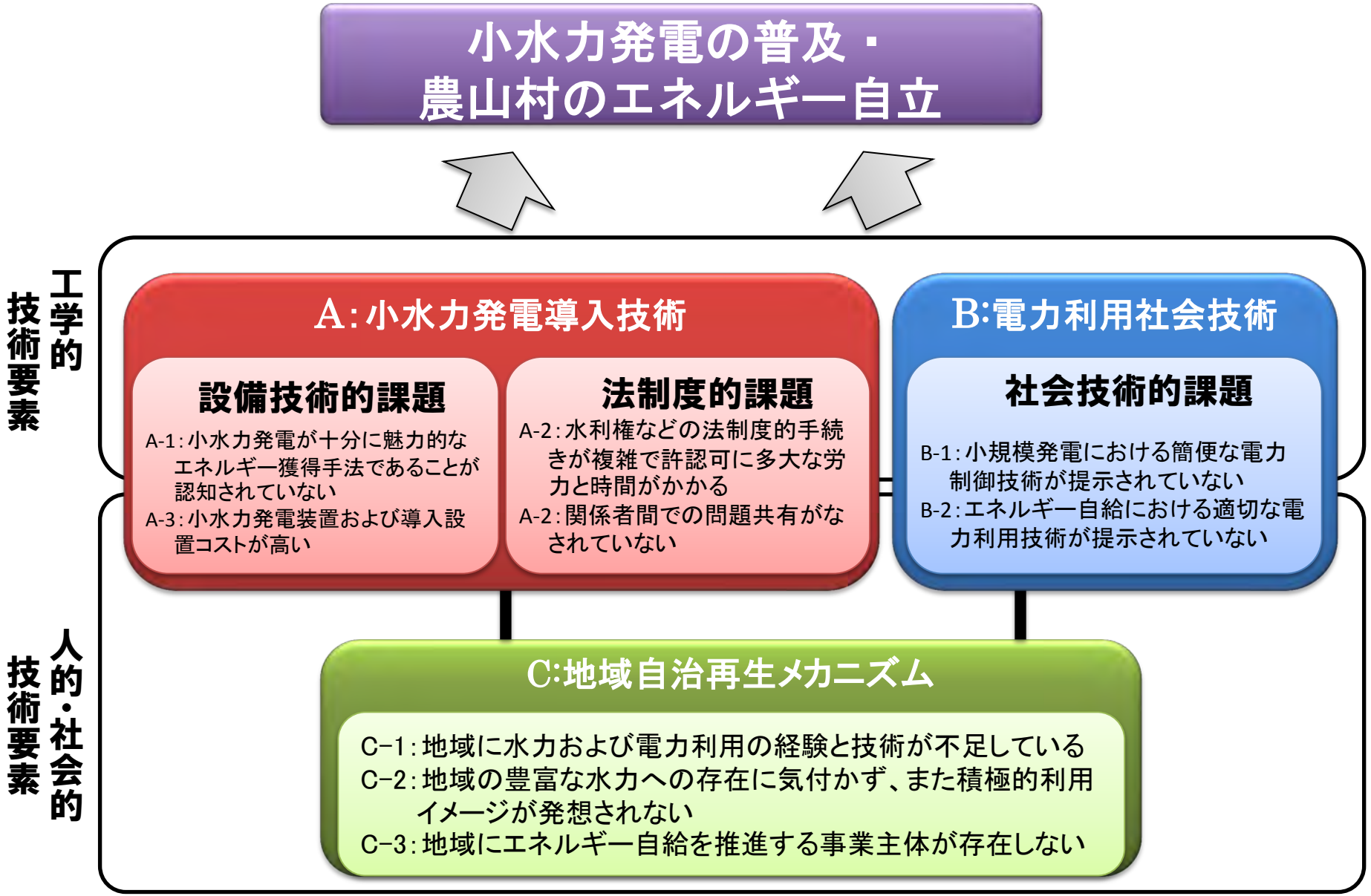
研究開発プログラム「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」H20　研究開発プロジェクト

JST-RISTEX　評価会プレゼン資料（2013/11/29）

小水力を核とした脱温暖化の地域社会形成

研究代表：駒宮博男（NPO法人地域再生機構）
共同代表：上坂博亨（富山国際大学）

研究目標：目標領域の整理と目標の設定



研究のロードマップ

小水力発電導入技術

設備的課題解決
螺旋水車の開発（岐阜・石徹白）

設備的課題解決
戸レベルの電力自給（富山・土遊野）

発電コスト低廉化
低価格螺旋水車開発・各種実験（岐阜県・石徹白）

法制度的課題解決（水利ネットワーク懇談会）・関係者によるワークショップ（富山県・富山市）

電力利用社会技術

需給バランス調整回路の開発
（富山・土遊野）

軽トラ利用実態調査 EV化設計指針
（富山・入善）

EV開発と利用調査
小水力を活用したEVの受入調査
（富山・入善）

eCOM-8社会実験
低速地域交通の社会実験
（富山・宇奈月）

蓄電型地域交通TF／地域分散電源等導入TF

ピコ水車発電機の開発／普及促進　（岐阜・石徹白）

地域自治再生メカ

石徹白における発電農協形成への取り組み　（岐阜・石徹白）

地域資源を活用した温泉観光地形成（電気コミュニティー自動車の普及啓発）（富山・宇奈月）

地域作り事例調査（各地調査）

農業用水路による発電事業主の形成（富山・宇奈月）

研究成果①　石徹白における発電農協形成

140kWを生産する発電農協の創設

石徹白ビジョンが目指すもの

「30年後も石徹白小学校を残そう！」

小水力導入・活用を核とした地域再生

エコツアーによる
石徹白ファン獲得

空家調査⇒定住促進

水車＋特産品＋カフェで
農産物加工所再生

上掛け水車

若手によるウェブ制作

若嫁さんたちによるカフェ

特産品開発・産業創出

らせん水車

地域主体形成：地域の課題は自分達で。「自治の力」の醸成

研究成果②　:宇奈月温泉の電気を活用した街づくり

新しい低炭素型温泉地の形成をめざす「でんき宇奈月プロジェクト」で、電気自動車のレンタル事業がスタートしました（平成22年4月24日）。このプロジェクトでは、電気自動車100%の街として世界的に有名なツェルマット（スイス）をモデルとして、新しい温泉観光地の姿を追い求めています。

小水力発電所は水利権の関係で一旦撤去された。

しかしeCOM-8を始めとする電気自動車に電力を供給するため、平成25年12月には地域の力で発電所が再建される予定となった。